

V 隨 時 監 查
(工 事 監 查)

第1 監査の概要

1 監査の期間及び対象

期 間 令和元年 11 月 14 日から令和元年 12 月 17 日まで

対 象 谷津小学校全面改築工事(建築工事)

(事業主管課:教育委員会事務局学校教育部教育総務課)

(工事担当課:政策経営部資産管理室施設再生課)

2 監査を実施した監査委員

福 田 佐知子

清 水 晴 一

3 監査の範囲

監査対象工事に係る計画、設計、積算、契約、施工等の技術的側面に関する執行状況

4 監査の方法

工事監査は、技術的観点からの監査を主眼としているため、特定非営利活動法人建設技術監査センターに工事技術に関する調査を委託し、技術者の派遣を得て設計図書等の審査及び現場での実地調査をするとともに、関係者より説明を聴取して実施した。

5 工事の概要

(1)工事名称

谷津小学校全面改築工事(建築工事)

(2)工事場所

習志野市谷津5丁目1番 32 号

(3)工 期

平成 30 年9月 29 日から令和2年7月 31 日まで

(4)施工業者

新日本建設株式会社

(5)契約金額(消費税込み)

2,856,600,000 円

(6)進捗率(令和元年 11 月末現在)

47.1 パーセント

(7)建物概要

鉄筋コンクリート造・一部鉄骨造 地上4階

敷地面積 14,537.69 m²

建築面積 4,410.40 m²

延床面積 10,599.64 m²

(8) 工事内容

既存屋外運動場工作物解体工事
校舎及び屋内運動場建設工事
校舎及び屋内運動場周辺外構工事

第2 監査の結果

本工事の計画、設計、積算、契約、工事監理、施工等を通して、書類及び現場の各調査項目とも全体的に適正・良好に執行されていると認められた。

なお、本工事に対する特定非営利活動法人建設技術監査センターからの技術調査の評価は次のとおりである。

総合評価

本調査は、谷津小学校全面改築工事(建築工事)について、計画、設計、積算、契約、施工、等の技術調査を実施した。調査の結果は、全体的に書類及び現場の各調査項目とも良好であると評価する。

なお、技術調査における分野ごとの個別評価は、以下のとおりである。

個別評価

(1) 計画

本工事の目的は、現在の谷津小学校の体育館が昭和 36 年に、古い校舎は昭和 40 年に建築されたものであり、既に 50 年以上が経過し老朽化が進んでいた。

一方で、JR 津田沼駅南口の開発により谷津小学校の児童数は増加が見込まれている。

このような状況で、子どもたちにより良い教育環境を提供するため、「習志野市学校施設再生計画」に基づき、平成 30 年度から校舎及び体育館等の工事に着手した。これらは、工事計画に沿うもので適正といえる。

また、事業決定の手続、関係者等の協議・説明、関係書類の整備及び関連工事相互間の調整が適切に実施されていた。

(2) 設計

設計は、事業目的、法令等や現地状況に適合しており、設計基準等の整備運用も適正に実施されていた。

また、コスト縮減や完成後の維持管理も考慮されており、省エネルギー、省資源等や環境保全にも配慮されていた。

(3) 積算

積算基準等の整備運用も適正に実施されていた。

(4) 契約手続

入札手続方法及び契約に関する必要書類は、適正に整備しており、適正なものと評価する。

(5) 工事監理

施工、品質、工程管理等の工事監理は、適切に実施されていた。

(6) 施工

施工管理関係の図書・提出書類の整備、設計と施工方法の一致、品質管理、各工事の管理者の配置、現場の安全管理及び工程管理等は、適切に実施されていた。また、環境保全にも配慮し施工されていた。

